

mitsubishi

三菱 深夜電力用 電気温水器 **ダイヤホット40**

深夜電力通電制御型(8時間)／時間帯別電灯対応通電制御型(別売リモコン接続時)

- この製品は、本体のみの場合「深夜電力通電制御型」としての使用になりますが、別売リモコンを接続することにより「深夜電力通電制御型」としても、昼間沸き増しのできる「時間帯別電灯対応通電制御型」としても使用できます。

SRG-R3764A-BL

仕様書

※製品の定格、仕様は改良などのため一部変更することがあります。

仕様表

適用電力制度	深夜電力通電制御型(8時間)／時間帯別電灯対応通電制御型(別売リモコン接続時)	
機種区分	配管内蔵防雨タイプ	
形名	SRG-R3764A-BL	
設置場所	屋内／屋外	
タンク容量	0.37m ³ (370L=185L+185L)	
電源	単相200V	
定格	最大消費電力	4.408kW
	発熱体	4.4kW(2.2kW+2.2kW)
	制御用	約8W(4W+4W)
外形寸法	高さ	400mm
	幅	1,600mm(800mm+800mm)
	奥行き	500mm
製品質量	本体	約116kg(58kg+58kg)
	満水時	約486kg(243kg+243kg)
最高使用圧力	100kPa	
配管位置	本体下部	
配管接続口径	給湯・給水口	R3/4ネジ(20A)
アース	アース端子	
BL認定番号	BLEH040106-A	
給水器具認証書番号	W009-20001-018	

製品部品仕様

形名	SRG-R3764A-BL	
タンク沸き上げ温度	約70°C～約90°C(自動節約)・約70°C(低)・約90°C(高)	
タンク	高耐食フェライト系ステンレス鋼板	
タンク発熱体	銅パイプシーズヒーター	
ケース	塗装鋼板(マンセル3.7Y8.4/0.9)	
保温材	グラスウール	
漏電遮断器	電流動作形 感度15mA 0.1s(200V 30A)	
温度過昇防止器	パイメタル	
温度調節器	サーミスタ	
操作部	操作	湯温設定スイッチ(自動節約・低・高)、漏電遮断器(電源レバー、テストボタン)
	表示	沸き上げ中ランプ
温水器本体付属部品	減圧弁(80kPa)・逃し弁(95kPa)内蔵 ※絶縁パイプは内蔵されていません。 上部振れ止め金具(4個)、脚固定金具(4個)	

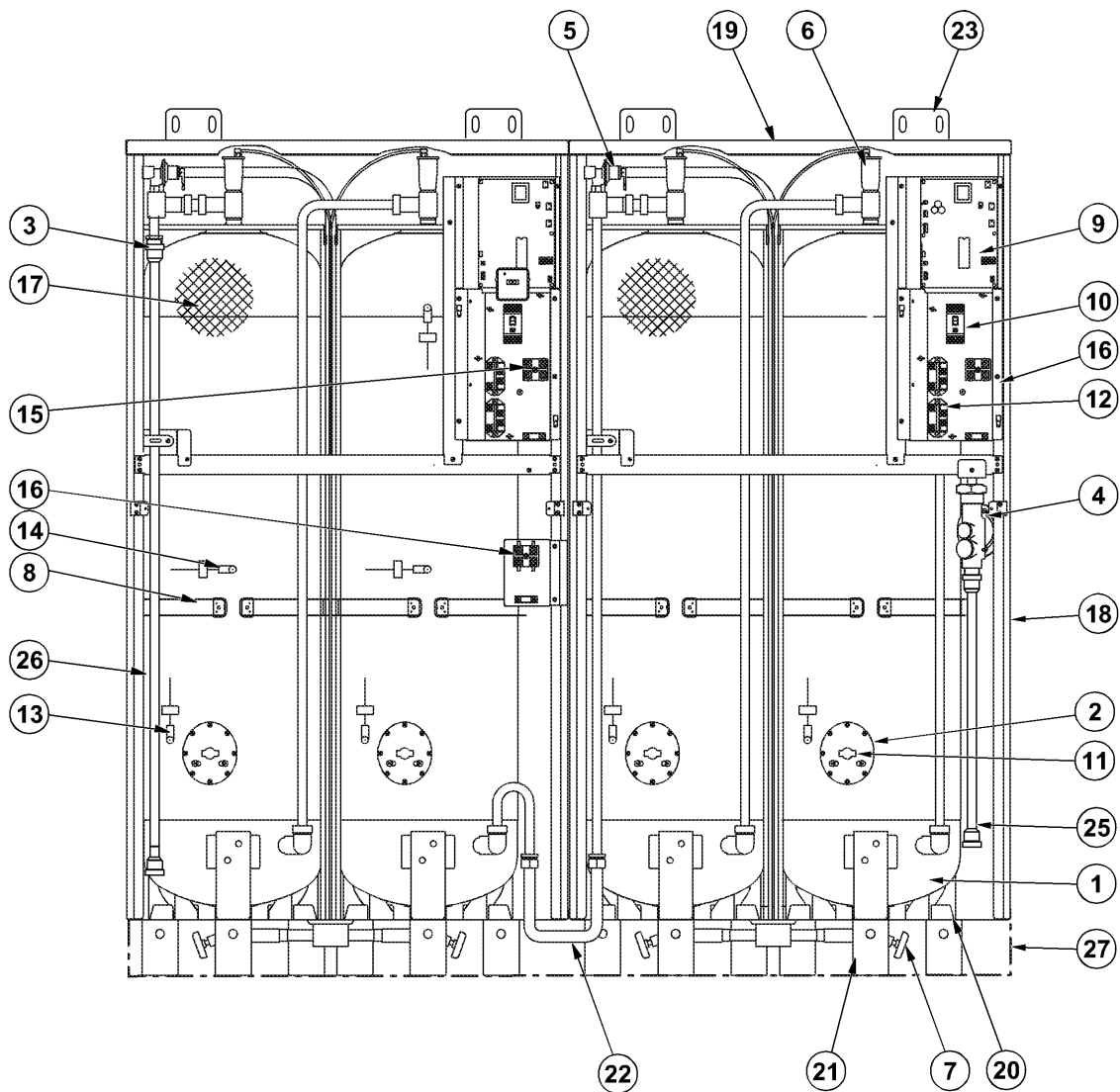
別売部品

リモコン	RMC-4	
リモコンケーブル	4芯 φ4.2mm LM-503B(3m)、LM-505B(5m)、LM-507B(7m)、LM-510B(10m)、LM-515B(15m)、LM-520B(20m)	
絶縁パイプ	GT-60B(給湯側 1m)、GT-61B(給水側 0.5m)	
脚部カバナー	GT-B460R	
アース棒	GT-30B	

仕様表

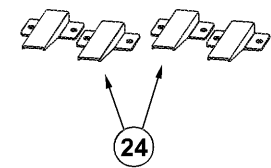
T020271C

/



品番	品名	材質	個数	備考
1	タンク	フェライト系ステンレス鋼板	4	
2	発熱体	銅パイプシーズヒーター	4	
3	給湯口	黄銅	1	R3/4ネジ
4	減圧弁(給水口)	青銅鑄物	1	80kPa
5	逃し弁	青銅鑄物	2	95kPa
6	空気抜き弁		4	
7	排水栓	青銅鑄物	4	
8	補強リング	電気亜鉛メッキ鋼板	4	
9	制御基板		2	AC200V
10	漏電遮断器		2	電流動作形
11	温度過昇防止器		4	バイメタル式
12	電磁接触器		4	
13	温度検知センサー		4	サーミスター
14	残湯表示センサー		3	サーミスター
15	200Vターミナル		1	AC200V
16	200V中継ターミナル		2	AC200V
17	保温材	グラスウール	2	
18	ケース	塗装鋼板	2	
19	ケース上	塗装鋼板	2	
20	ケース下	亜鉛メッキ鋼板	2	
21	器体脚	亜鉛メッキ鋼板	12	
22	連結管	銅管	1	
23	上部振れ止め金具	亜鉛メッキ鋼板	4	
24	脚固定金具	亜鉛メッキ鋼板	4	
別	25 絶縁パイプ(給水側)	耐熱塩ビ樹脂	1	GT-61B(長さ0.5m)
別	26 絶縁パイプ(給湯側)	耐熱塩ビ樹脂	1	GT-60B(長さ1m)
別	27 脚部カバー	塗装鋼板	2	GT-B460R

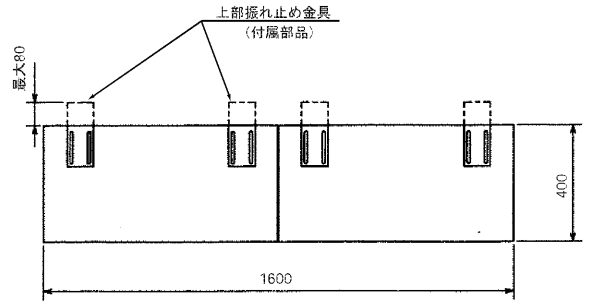
別印は別売部品です。



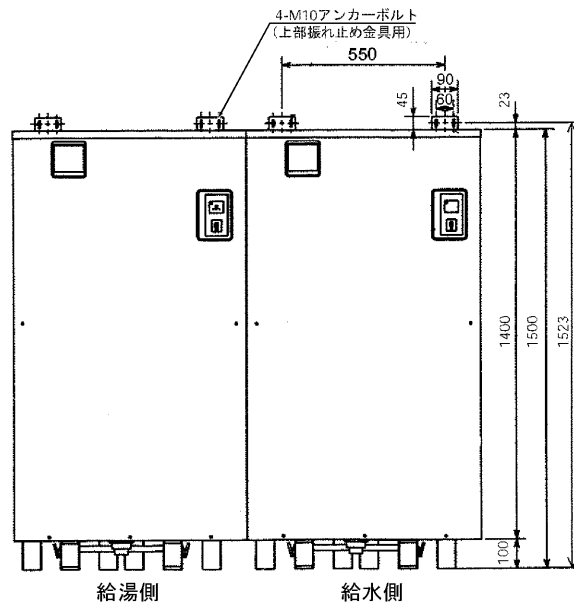
SRG-R3764A-BL
 深夜電力通電制御型、配管内蔵防雨タイプ
構造図
 T020272C

⚠ 注意

- 温水器の重量に十分耐える基礎工事をしてください。
(各温水器満水時で約243kg)
- 器体脚、上部振れ止め金具はアンカーボルト等で必ず固定してください。(後側の器体脚の固定ができない場合は付属の脚固定金具をご使用ください。)

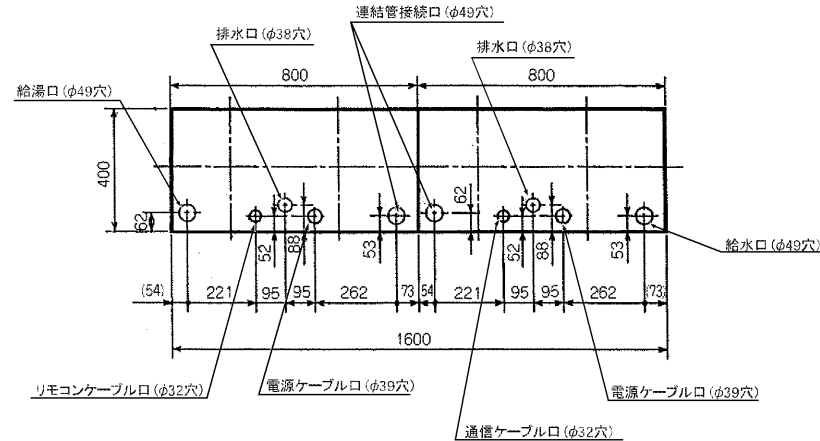


上面図

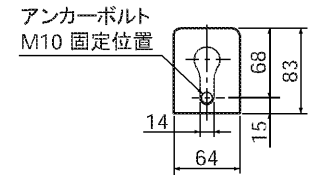


正面図

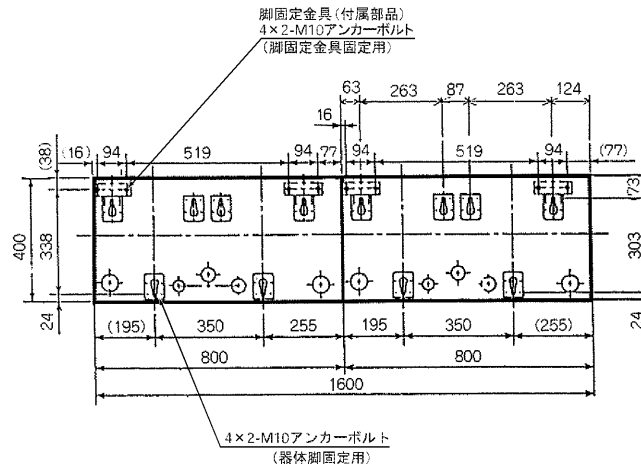
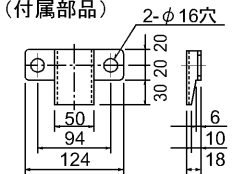
配管・配線用穴位置図(ケース下部:上面透視図)



器体脚詳細図



脚固定金具 (付属部品)

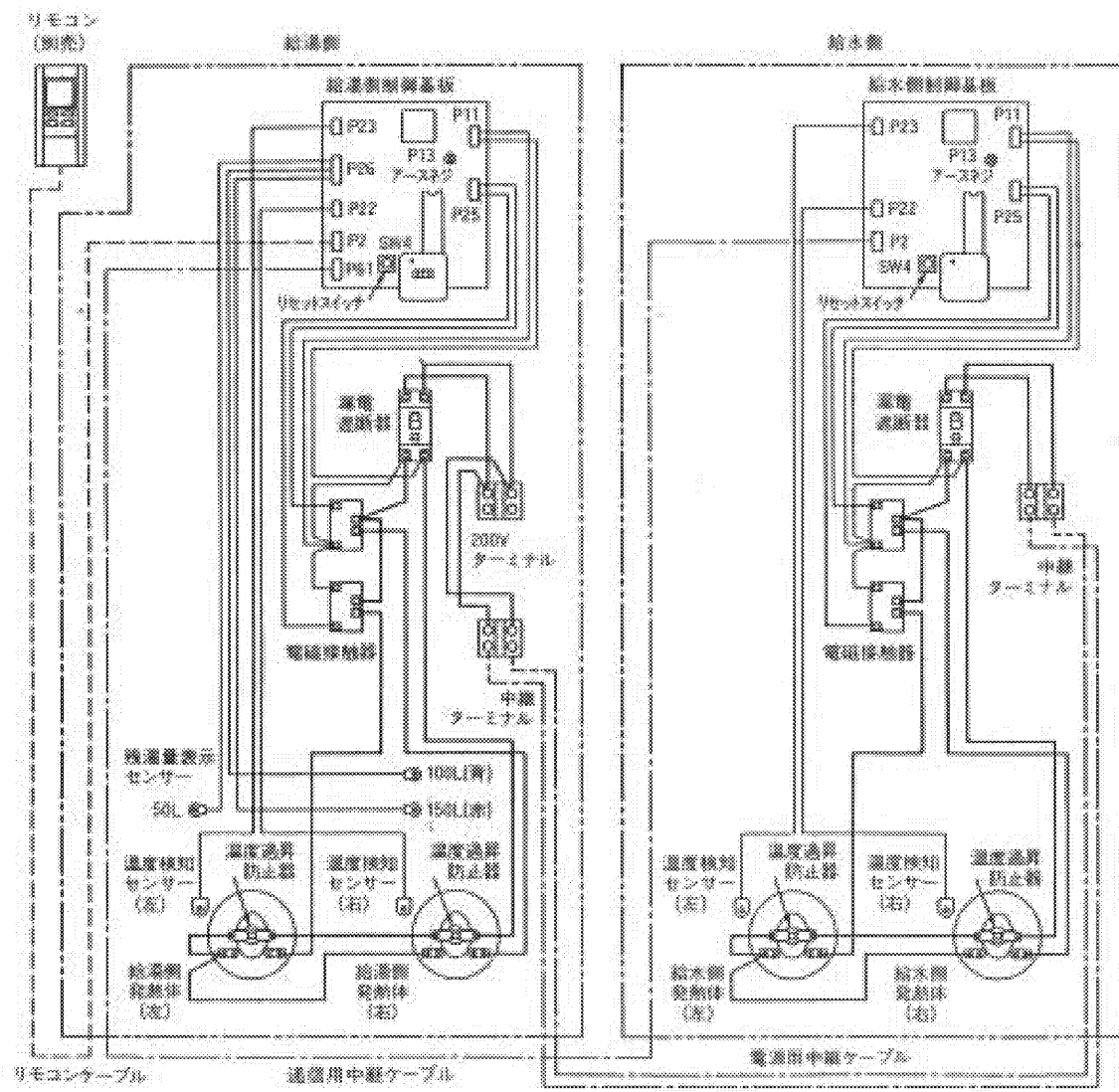


アンカーボルト位置図(ケース下部:上面透視図)

SRG-R3764A-BL

深夜電力通電制御型、配管内蔵防雨タイプ
外形寸法図

T020273C



SRG-R3764A-BL

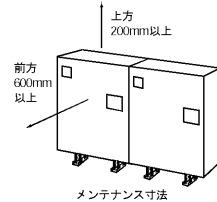
深夜電力通電制御型、配管内蔵防雨タイプ
結線図

T020274C

据付工事

据付場所の選定

- ※2つの本体はできるだけ離さずに設置してください。(最大2m以内)
- ※温水器と建物とのすき間寸法は各都市の火災予防条例に従ってください。
- ※雨や雪が降ったとき、水たまりができて水につかるようなところには絶対に据付けしないでください。
- ※積雪地区に据付ける場合には、雪を防ぐために小屋がけをしてください。
- ※浴室など湿気の多いところには据付けしないでください。
- ※配管の放熱ロスを少なくするため、使用頻度の多い台所近くが最適です。
- ※室内(機械室など)に据付ける場合は通気口を設け、密閉室にしないでください。
- ※保守、点検に必要なスペースを確保してください。また、本体が故障したときや交換時の搬入、搬出ができるように側面のスペースも考慮してください。



設置基準適合

この製品は「組込み形等電気機器の設置に関する自主基準」(平成6年11月18日改正社団法人日本電機工業会)設置基準適合品のため、建築物の可燃物等からの離隔距離は、上下、左右、前後方向とも0mm以上です。ただし、故障時や交換時などのメンテナンススペースを確保するため、右図に示す寸法を確保してください。

警告

ガス類や引火物の近くには据付けない
発火・火災になることがあります。

【お願い】

脚部カバーを取付ける場合、温水器本体を据付ける前に脚部カバーの支持板を本体に取付けてください。

床面工事

- ※温水器の質量(満水時486kg=243kg+243kg)に十分耐える基礎工事をしてください。
- ※屋内設置の場合は床面の防水、防水堤および排水処理工事を行って下さい。

注意

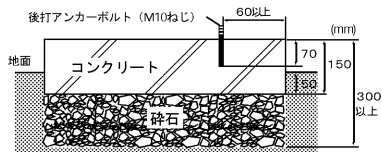
脚をアンカーボルトで固定する
固定しないと、地震の時本体が倒れて
けがをすることがあります。

注意

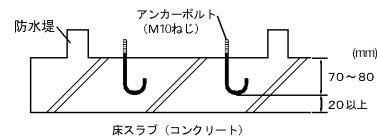
床面の防水・排水処理工事をする
処理工事しないと水漏れが起きたとき、
大きな被害につながる可能性があります。

基礎工事

後打ちアンカーの場合(屋外の場合)



埋込みアンカーの場合(屋内の場合)

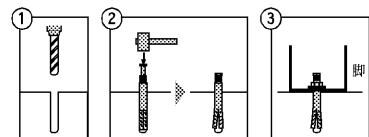


- 【お願い】・買換え時、アンカーボルトの位置が異なっているときは、新たにアンカーボルトを打ってください。
・後打ちアンカーボルトの場合は下表のものをご使用ください。

アンカーボルト(脚固定用 形名:GZ-B2) 寸法(mm)

種	全長	ねじの長さ	ドリル径	埋込深さ
10	60	20	10.5	40

後打ちアンカーボルトの施工例

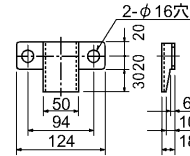


①ドリル等で予め穴をあけておきます。
②アンカーボルトを入れ、ハンマー等でピンを打ち込みます。(アンカーボルトは開脚密着します。)
③ナットワッシャーをはめ、脚を固定します。

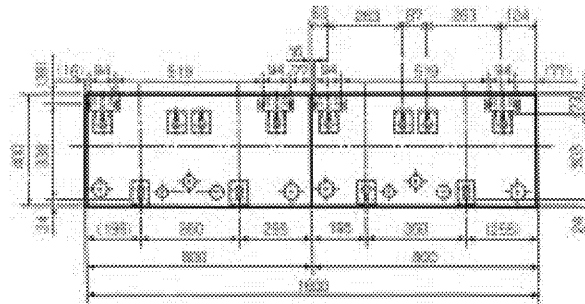
脚固定方法

- ①付属の脚固定金具をM10アンカーボルトで下図の位置に固定します。
- ②本体を矢印の方向に移動させ、後脚を脚固定金具の爪にはめ込みます。
- ③前脚(給湯側、給水側各2カ所)をアンカーボルトで固定します。

脚固定金具

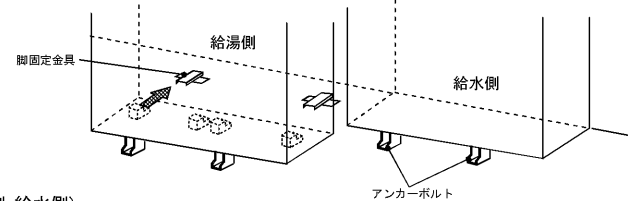


ケース下部:上面透視図(給湯側・給水側)

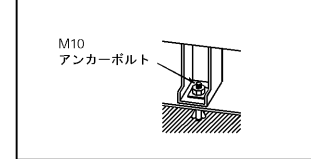


注意

脚をアンカーボルトで固定する
固定しないと地震のとき、
本体が倒れてけがをすることがあります。

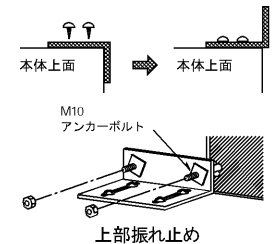
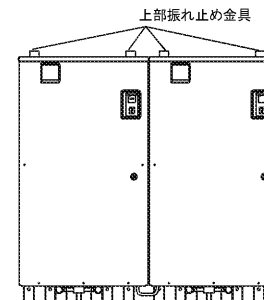


アンカーボルト固定後



上部振れ止め工事

- ①本体上面に取付けてある上部振れ止め金具を外し上向きに取付けます。
- ②上部振れ止め金具を壁に固定します。



注意

2階以上に据付ける場合は、上部振れ止め金具で本体を固定する
固定しないと地震のとき、
本体が倒れてけがをすることがあります。

- 【お願い】・側面は引張荷重が3430N以上に耐える壁、または樑を設けてください。
・アンカーボルトは引き抜き力が1960N以上になる施工をしてください。

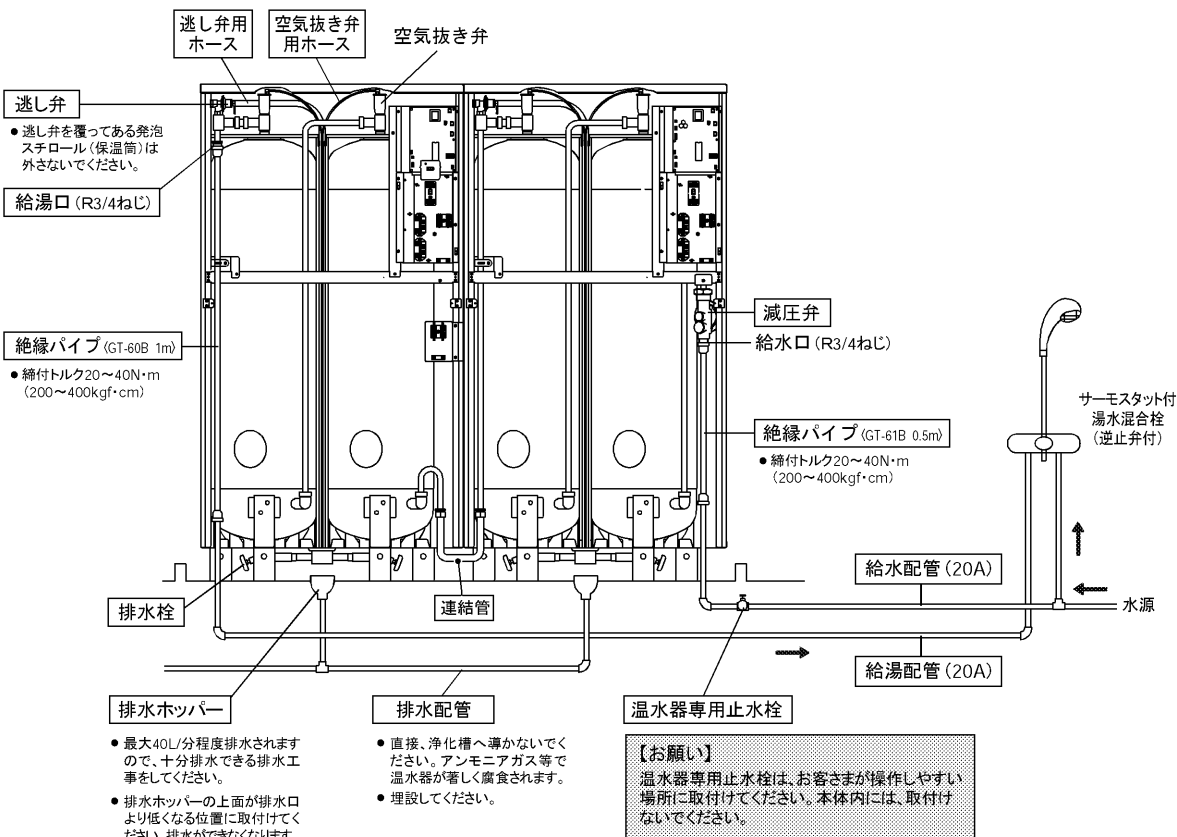
SRG-R3764A-BL

深夜電力通電制御型、配管内蔵防雨タイプ
据付工事

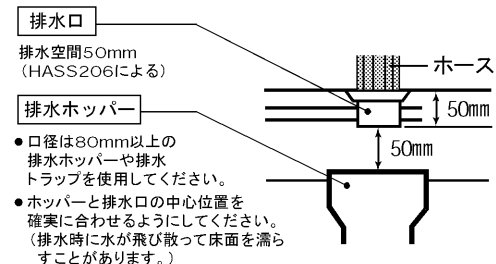
T020275C

配管工事

- 上水道に直結して使用する場合は該当水道局の条件に基づき設定水道事業者が指定された配管材料を使用して工事してください。
- 周囲の条件により2台を離し据付けする場合、給湯側・給水側の距離は2m以内にしてください。
- 水栓は湯水混合栓を使用することをおすすめします。特に浴室ではサーモスタット付混合栓等の使用をおすすめします。
- 絶縁パイプは三菱純正別売部品をお使いください。
- 給湯配管は耐熱、耐食性など、耐久性の点から銅管やステンレス管などを使用してください。
- 給水配管は合成樹脂処理鋼管、又は銅管を使用してください。
- 給水配管にはタンクの掃除や点検など排水するときに必要な温水器専用止水栓を必ず取り付けてください。
- 排水配管は、排水時に高温の湯が排水される場合がありますので、耐熱性のある材料を使用してください。(内径50mm以上、配管勾配1/50以上)
- 排水配管は、ケース底面に排水口の穴(φ38mm)があいていますので口径80mm以上の排水ホッパーを使用し、排水口から排水がこぼれ出ないようにしてください。
- 排水配管は埋設工事が必要です。

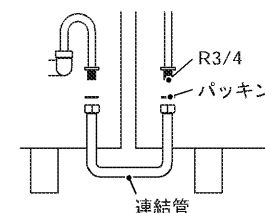


A部詳細図

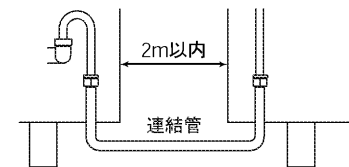


連結管接続図

下図のように本体を連結してください。



本体を離して設置する場合や建物のコーナーにL時設置する場合、連結管は銅管を使用してください。



【お願い】 フレキシブル継手は圧力損失が大きいため使用しないでください。

SRG-R3764A-BL

深夜電力通電制御型、配管内蔵防雨タイプ
配管工事

T020276C

電気工事

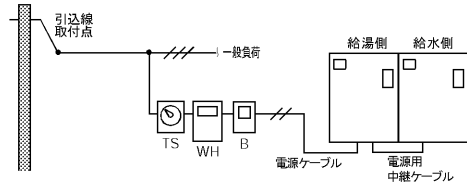
電気設備基準及び内線規程に基づいて必ず指定工事業者が行なってください。

- ※通電確認(試運転)は必ずタンクを満水にしてから行ってください。
- ※専用タイムスイッチは深夜電力(8時間)用です。
- ※ブレーカー(配線用遮断器)および電線(ケーブル)の太さは内線規程(下表参照)に定められたものを使用してください。

お知らせ ⇒ ケーブルの太さは将来容量の大きい温水器に買替えても可能なように1ランク上のサイズにしておくことをおすすめします。

引込配線工事

引込口から温水器までの回路は以下のとおりです。



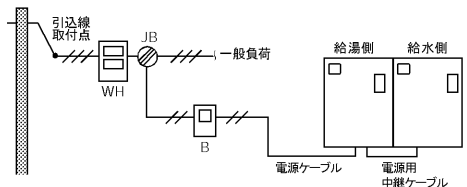
記号の内容

記号	内容
WH	電力量計(深夜電力用)
TS	タイムスイッチ
B	200V電源ブレーカー
三線	単相3線
二線	単相2線

ブレーカーの定格とケーブルの太さ

定格電圧	定格消費電力	ブレーカー定格	ケーブルの太さ	種別
単相200V(深夜電力)	4.4kW	30A	φ2.6mm (電源ケーブル) (電源用中継ケーブル)	VV

別売のリモコン(RMC-4)を接続して時間帯別電灯制度で使用するときの回路は下図のとおりです



記号の内容

記号	内容
WH	電力量計(時間帯別電灯用)
JB	ジョイントボックス
B	200V電源ブレーカー
三線	単相3線
二線	単相2線

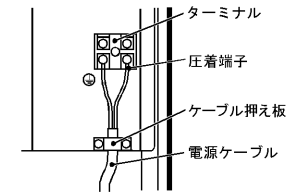
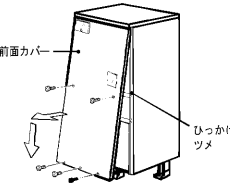
【お願い】

引込線取付点とジョイントボックス間のケーブルの太さは、一般負荷と温水器を見込んだサイズにしてください。

配線

1. 電源ケーブルと200Vターミナルの配線

- ①前面カバーのネジ(給湯側、給水側各5本)を外したあと、前面カバーを手前に引いて下げます。
- ②給湯側の電源ケーブル口から電源ケーブルを通し、200Vターミナルに接続します。
- ③ケーブル押え板で電源ケーブルを固定します。



【お願い】 ターミナルへの接続は付属の圧着端子を使用してください。

2. 電源用中継ケーブルの配線

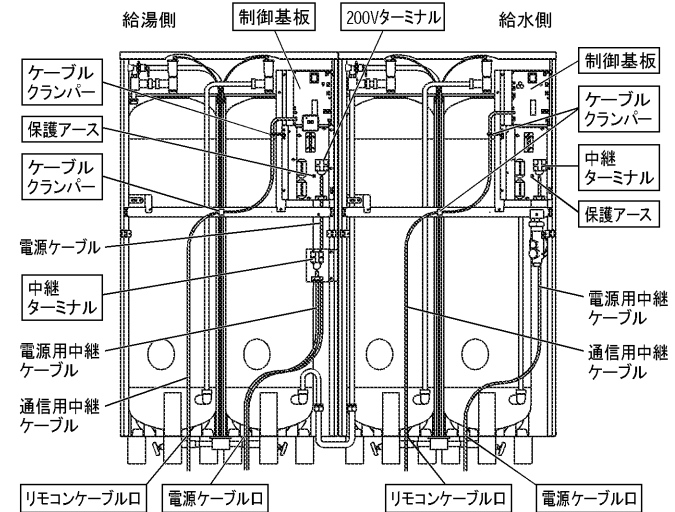
- ①電源用中継ケーブルの一方で給湯側の電源ケーブル口から通し、給湯側の中継ターミナルに接続します。
- ②電源用中継ケーブルのもう一方を給水側の電源ケーブル口から通し、給水側の中継ターミナルに接続します。
- ③ケーブル押え板で電源用中継ケーブルを固定します。

3. 通信用中継ケーブルの配線

- ①同梱付属品の通信用中継ケーブルの一方(赤色)を給湯側のリモコンケーブル口から通し、制御基板の左下にある赤色のリモコン中継コネクタ(P61)に差し込みます。
- ②同様に通信用中継ケーブルのもう一方(白色)を給水側のリモコンケーブル口から通し給水側制御基板の左下にある白色のコネクタ(P2)に差し込みます。
- ③ケーブルクランパーで通信用中継ケーブルを押えます。(4カ所)
- ④前面カバーを本体に取付けます。

【お願い】

- ※ケーブルは必要以上にたるませないでください。
- ※電源ケーブルと通信ケーブルの間は5cm以上離してください。
- ※電源ケーブルと通信ケーブルの間は別の電線管に入れてください。
- ※ターミナルへの接続は付属の圧着端子を使用してください。



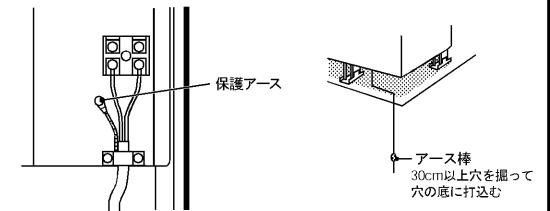
保護アース(接地)工事

- ※万一の感電事故防止のため電気設備技術基準および内線規程に基づき、必ず電気工事士によるD種(第3種)接地工事(接地抵抗値100Ω以下)を行なってください。
- ※水道管、ガス管への接地、および他器具用アースとの共用はできません。
- ※避雷針の接地と2m以上離してください。
- ※必ず給湯側、給水側の両方を行なってください。

- ①別売部品アース棒(GT-30B)と市販のアース線(IV電線3.5mm²緑色)を半田付けまたは接続端子で接続します。
- ②アース線を電源ケーブル口から通し、200Vターミナル左下の保護アース(⊕マーク)に接続します。
- ③アース棒を湿気のあるところで地中30cm以上の深さに打ち込みます。(集合住宅の場合はアース配線に接続してください。)

警告

必ずアース工事をする
工事に不備があると、
故障や漏電のとき感電することがあります。



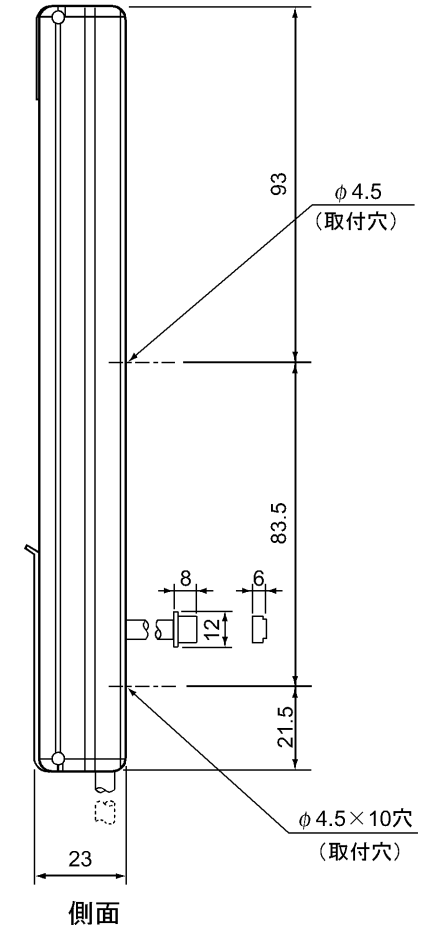
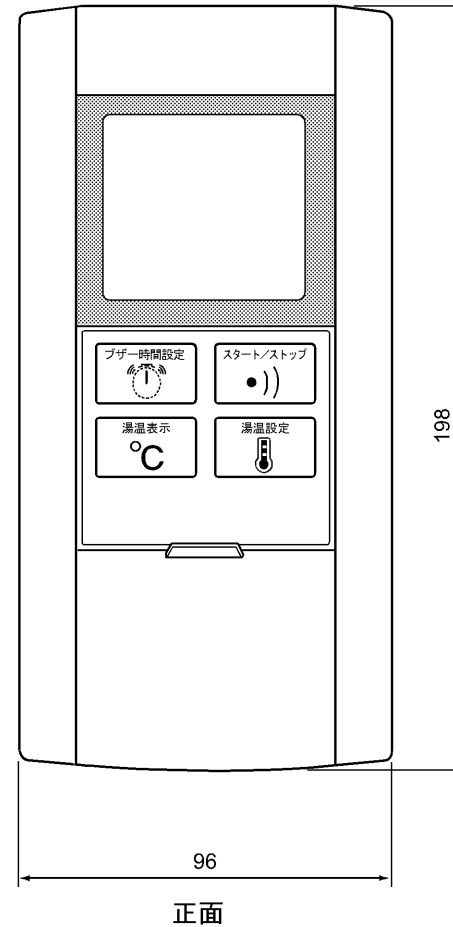
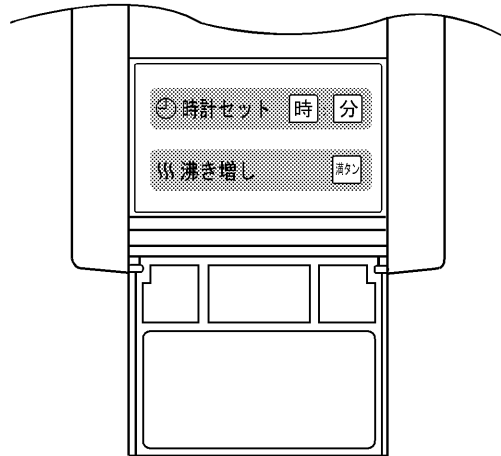
SRG-R3764A-BL

深夜電力通電制御型、配管内蔵防雨タイプ
電気工事

T020277C

このリモコンは本体との組合せにより契約に応じて「深夜電力通電制御型」としても、昼間沸き増しのできる「時間帯別電灯対応通電制御型」としても使用できます。

機能	時計機能、時間帯表示、沸き上げ中表示、沸き上げ湯温設定（自動節約・低・中・高）、残湯量表示（150L以上・100L以上・50L以上・50L未満） 湯量ご注意表示、お知らせブザー（1～30分） ※「時間帯別電灯」で契約の場合のみ、満タン沸き増し	
操作	ブザー時間設定、スタート/ストップ、湯温表示、湯温設定、時計セット（時・分）、満タン沸き増し	
表示（液晶）	デジタル表示（現在時刻・タンク沸き上げ湯温・ブザー設定時間/残時間）、時間帯表示（昼間・夜間）、沸き上げ湯温設定表示（自動節約・低・中・高）、残湯量表示（150L以上・100L以上・50L以上・50L未満）、湯量ご注意表示、沸き上げ中表示、満タン沸き増し表示	
リモコンケーブル（別売部品）	4芯 φ4.2mm（グレー）	
	壁貫通穴径	φ14mm以上
	適用電線管	呼び径19



※リモコン下部のフタ内部の時計セットスイッチ及び沸き増しスイッチは「時間帯別電灯」料金制度加入時のみ使用します。（「深夜電力」契約時には使用しません。）

- このリモコンは防水タイプではありません。屋外や浴室など湿気の多いところ、蒸気や水しぶきのかかるところには取付けないでください。
- 下記の場所には取付けないでください。
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・ガステーブルなどの高温（50℃以上）になるところ

SRG-R3764A-BL

リモコン RMC-4（別売）

T020278C

リモコン取付・接続工事

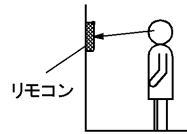
取付場所の選定

(1) リモコンは必ず室内に取付けてください。

【お願い】リモコンは下記の場所には取付けないでください。

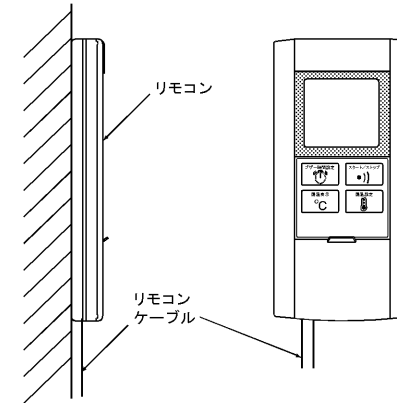
- 浴室など湿気の多いところ
- ガステーブルなどの高温(50°C以上)になるところ
- 直射日光のあたるところ
- 蒸気や水しぶきのかかるところ

(2) リモコンはスイッチ操作が容易にでき、表示も良く見えるところ(目の位置より少し下側のとこと)に取付けてください。

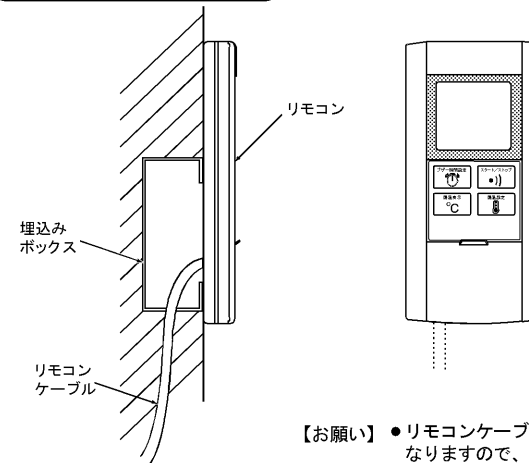


リモコン取付

ケーブル露出配線するとき

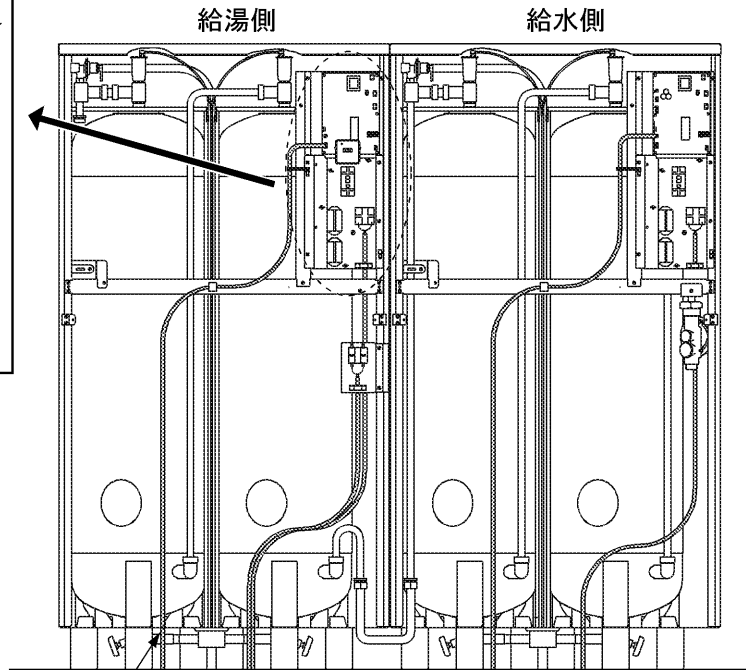
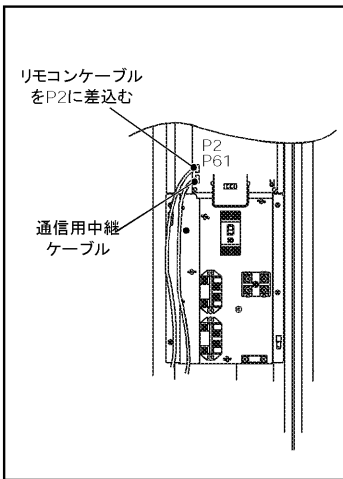


ケーブル埋込配線するとき



- 【お願い】
- リモコンケーブル同士の中継は誤作動の原因になりますので、やめてください。
 - リモコンケーブルは電源電線と離して(約5cm以上)配線してください。ノイズによる誤作動の原因になります。

リモコンケーブルと温水器の接続

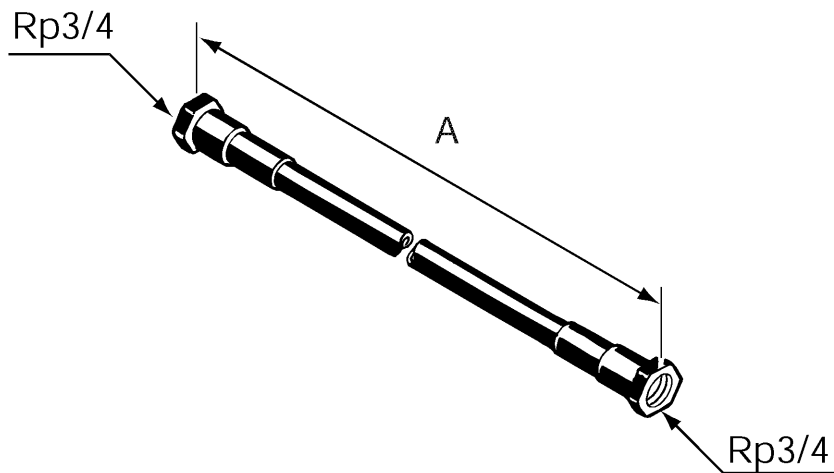


リモコンケーブル口

SRG-R3764A-BL

深夜電力通電制御型、配管内蔵防雨タイプ
リモコン(RMC-4)取付・接続工事

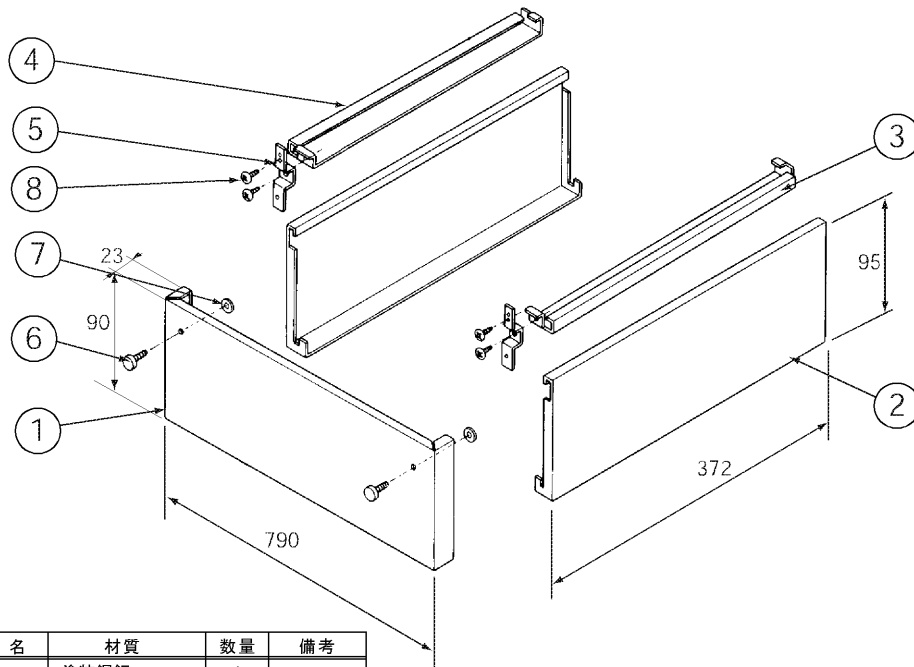
T020279C



寸法変化表 (寸法単位:mm)

形名	A
GT-60B	1050
GT-62B	550

絶縁パイプ GT-60B,GT-61B(別売)



品番	部品名	材質	数量	備考
1	前面カバー	塗装鋼板	1	
2	側面カバー	塗装鋼板	2	
3	支持板A(右)	亜鉛メッキ鋼板	1	
4	支持板A(左)	亜鉛メッキ鋼板	1	
5	支持板B	亜鉛メッキ鋼板	2	
6	ツマミネジ		2	M4×10
7	ワッシャー		2	
8	タッピンネジ		4	4×6

(寸法単位:mm)

脚部カバー GT-B460R(別売)

SRG-R3764A-BL

別売部品	
T020280C	/